



当面の日程

10月

25日(水) 人権学習(5・6限)

29日(日) 全統模試(校外)

11月

1日(水) 高1進路LHR

2日(木) サイエンスツアー(文理)

10日(金) ベネッセ総合学力テスト

13日(月) GTEC アセスメント版(～16日)

*クラスによって実施日、時間は違います。

15日(水) 創立記念日、生徒会役員選挙

16日(木) 自主学習チェック週間(～22日)

18日(土) 土曜セミナー

22日(水) LHRレクリエーション

30日(木) 12月考査(12月5日まで)

12月

5日(火) 地域清掃ボランティア

20日(水) 授業終了日、大掃除

21日(木) 冬季休業(～1/8)

冬期補習(～25日)



～体育祭を終えて 生徒の感想より(抜粋)～

・クラスや団で団結してお互いを励ましたり、尊重したりすることや、自分の役割を果たすことを学んだ。学校行事だけでなく、毎日の学校生活でも支え合ったり、思いやったりすることを大切にしたい。

・綱引きのときに全然話したことのなかった同じ団の違うクラスの人と話することができた。また、アドバイスをもらってとてもうれしかった。知らない人でも、同じ目標を持って一緒に頑張ることができると感じた。

・勝てつこないものでも直前に他の人と励まし合うことで気持ちが軽くなったり、勝負を楽しめたりした。誰かを責めるわけでもなく、健闘を讃え合うことでいい気持ちで終わった。

・出場するときも、応援するときも、常に全力で行う姿を見て、何事にも全力で行う大切さを学びました。私はこのことを勉強にも、係など学校生活の様々な場面で意識したいと思います。

・自分が競技している間でも、していない間でも、たくさんの人が働いてくれていることがわかった。これは普段の生活にも同じことが言えると思う。自分が知らないところでたくさん支えてもらっていることに感謝し、それを忘れず、自分の行動に責任を持って生活していきたいと思う。



人権学習 10月25日(水)

『ともに生きる ～車いすバスケットボールを通じて』

【講師】坂野 晴男 先生

日本車椅子バスケット連盟強化指導部員
シドニー・北京パラリンピック日本代表コーチ
車椅子バスケットボールチーム(京都アップス)コーチ
京都車いす駅伝チーム監督
車椅子バスケットボールクラブ KYOTO UPS 選手
車椅子バスケットボールクラブ選手各氏

【内容】「車椅子バスケットボール」の競技理解
車椅子体験、ゲーム体験、座談会

模試の活用法 ベネッセ総合学力テスト 11月10日(金)

「模試」は、一人一人が、自分の進路実現のためにこつこつと努力を続けていく上で、「全国受験生のレベルから見て自分の弱点はどこか」「全国受験生の中で、自分はどのような位置にいるのか」という大切な情報を、客観的に分析してくれるものです。

模試までにすること

① 模試を家庭学習のペースメーカーにする(模試を目標に勉強)

「次の模試までに問題集のこのページまでやってしまおう」

「この分野をしっかりと補ってから次の模試を受けよう」

② 1・2年の範囲の内容を確実に定着させる

～入試問題の9割が1・2年で習った範囲から出題～

今やっていることをしっかりと定着させることが、最後の勝利のカギ

(進路 HR 資料より)

『鳥羽水族館研修』 11月2日(木)

文理コース対象の SSH 校外学習サイエンスツアーで、三重県鳥羽市にある鳥羽水族館を訪れます。朝の7時に本校中庭バス内に集合し、本校への到着は17:30を予定しています。

事前学習として、生命科学基礎の授業の中で、水族館で見ることができる生き物について調べ、ロイロで紹介する動画を作成しています。

